

令和5年度入学志願者受験心得(推薦入学者選抜用)

木更津工業高等専門学校
〒 292-0041
千葉県木更津市清見台東 2-11-1
TEL: 0438-30-4040(学生課教務係)
E-mail: nyushi@a.kisarazu.ac.jp

集合日時等

令和5年1月22日(日)10時30分までに本校の試験室に集合し、机上の受験番号を確認し着席すること。

なお、遅刻した場合には、本校係員に直接申し出てその指示に従うこと。

ただし、試験開始から20分経過後(11時10分以降)に試験室に到着した者の受験は許可しない。

受験票

1. 受験票は、試験当日必ず持参し、試験中は机の受験番号のそばに置くこと。万が一、受験票を忘れた場合もしくは紛失した場合は、本校係員に申し出て、その指示に従うこと。
2. 受験票は、試験終了後においても必要となることがあるので、各自大切に取り扱い保管しておくこと。

適性検査

1. 試験時間は、10時50分から11時50分までの60分である。試験中は監督者の指示に従うこと。
2. 試験会場で配付された問題用紙および解答用紙には、監督者の指示があるまで手を触れないこと。
3. 試験開始後は、いかなる場合であっても途中退室を認めないので、「解答やめ」の合図があるまで自席に座って静かにその試験の終了時刻まで待つこと。
4. 気分が悪くなったときや用事があるときは、静かに手をあげて監督者に申し出ること。
5. 配付された問題用紙(解答用紙以外)は回収するので持ち帰らないこと。

所持品に関する注意事項

1. 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは次のとおりとする。

- 黒鉛筆(和歌・格言、英文が印刷されているものは不可)、鉛筆キャップ
- シャープペンシル
- プラスチック製の消しゴム
- 時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・ストップウォッチ・大型のものは不可。)
- 眼鏡、ハンカチ(無地のもの)、ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)、カイロ(文字が書かれていないもの)

2. 試験時間中に、次のものを使用してはいけない。これらの道具類を身に付けていたり、手に持って

いると不正行為となることがある。(イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとみなす。)

- 定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
- 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類

3. 耳栓は、監督者の指示等が聞き取れないことがあるため使用できない。
4. 試験室内で、コート類を着用することは可能とする。ただし、英文字や地図等がプリントされている衣服類は着用してはいけない。着用している場合には脱いでもらうことがある。

不正行為に関する注意事項

1. 次のことをすると不正行為となる。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなる。また、受験した全ての教科・科目の成績を無効とする。また、不正行為に見えるような行為は、監督者が注意等を行う場合がある。

- 受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入(受験票に本人以外の写真を貼ることや、解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど)をすること。
- カンニング(試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書・参考書・辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
- 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- 配付された問題用紙を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- 「解答はじめ。」の指示の前に、問題用紙を開いたり解答を始めること。
- 試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとみなす。
- 「解答やめ」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

2. 上記「1」以外にも、次のことをすると不正行為となることがある。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、「1」と同様とする。

- 試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類を身に付けていたり、手に持っていること。(試験時間中の所持も不正行為となることもある)
- 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。
- 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 試験会場において監督者等の指示に従わないこと。
- その他、受験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

面接試験

1. 面接試験は個人面接で、所要時間は約 10 分間を予定しており、13 時 00 分から開始する。
2. 12 時 50 分には控室に集合すること。その後、各自掲示された面接予定時刻を確かめ、その時刻の 20 分前までに控室に在室していること。
3. 面接試験室への入室は、本校係員の指示に従い所持品を持って入室すること。
4. 面接試験を終えた者は、控室に立ち寄ることなくそのまま帰ること。

当日の注意事項

1. 試験会場内では、本人確認の時及び昼食時を除き、マスクを正しく着用(鼻と口を確実に覆う)すること。フェイスシールドまたはマウスシールドの着用のみでは受験できない。ただし、試験時間中、監督者がマスクや眼鏡等を一時的に外すよう指示することがある。
2. 上履きは必要としない。
3. 保護者控室は用意しない。また、保護者の建物内への入場はできない。
4. 自転車で来校する場合には、必ず指定の自転車置場に駐輪し、施錠すること。
5. 自動車で送迎の場合は、必ず校内に入って乗降すること。
6. 試験室の換気として、定期的に窓の開放を行う時間帯があるため、防寒着を持参すること。
7. 昼食は各自用意し、試験室または控室の自席で食事を摂ること。
8. 遅刻等、緊急の場合には速やかに下記に連絡すること。

【本校試験会場】 0438-30-4040(学生課教務係)

9. 地震等の災害、天候不順及び交通機関の混乱等、不測の事態が生じた場合の対応は、下記により周知する。

【本校ウェブサイト】 <https://www.kisarazu.ac.jp/>

【電話案内サービス】 0438-30-4003 (1月22日(日) 午前6時00分より)

体調不良の場合

- ・ 発熱・咳等がある受験生はあらかじめ医療機関で受診しておくこと。
- ・ 以下の者は受験できない。学生課教務係へ追試験の受験を申請すること。
 1. 新型コロナウイルスに罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
 2. 保健所等から新型コロナウイルス感染症患者との濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請されている者で、次の要件すべてを満たしていない者
 - ① PCR検査または抗原定量検査の結果が陰性である
 - ② 試験当日に無症状である
 - ③ 公共交通機関(電車、バス、タクシー)を利用せずに試験会場に来ることができる
- ・ 上記以外の感染症罹患や本人の責によらない理由により本試験を受験できない場合は、速やかに学生課教務係(0438-30-4040)へ連絡し指示を受けること。

試験終了後の手続き

1. 選抜の結果、合格者については、令和5年1月25日(水)13時00分に本校学生課に掲示するとともに本校のウェブサイトに掲載する。また、「合格通知書」を本人に郵送するとともに出身中学校長宛には当該中学校の受験者の選抜結果を郵送する。
2. 合格者は、本校所定の「入学確約書」(合格通知書に同封)に出身中学校長の署名・捺印を受け、令和5年2月1日(水)16時00分までに本校学生課に提出すること。なお、郵送または保護者等による持参による提出でも差し支えないが、郵送による提出の場合であっても、令和5年2月1日(水)16時00分までに本校に必着すること。
3. 選抜の結果、合格にならなかった者のうち、出願時に学力検査の受験を希望した者は、「本校第1志望者」として、学力入学者選抜の志願者として取り扱うので、出願書類の再提出および検定料の再納付は必要としない。

ウェブサイト URL <https://www.kisarazu.ac.jp/nyushi/r05nyushi>

「令和5年度推薦入学者選抜合格者一覧」



合否に関する問い合わせ

- ・ 選抜の結果に関する、電話・メールなどによる問い合わせには、一切応じない。